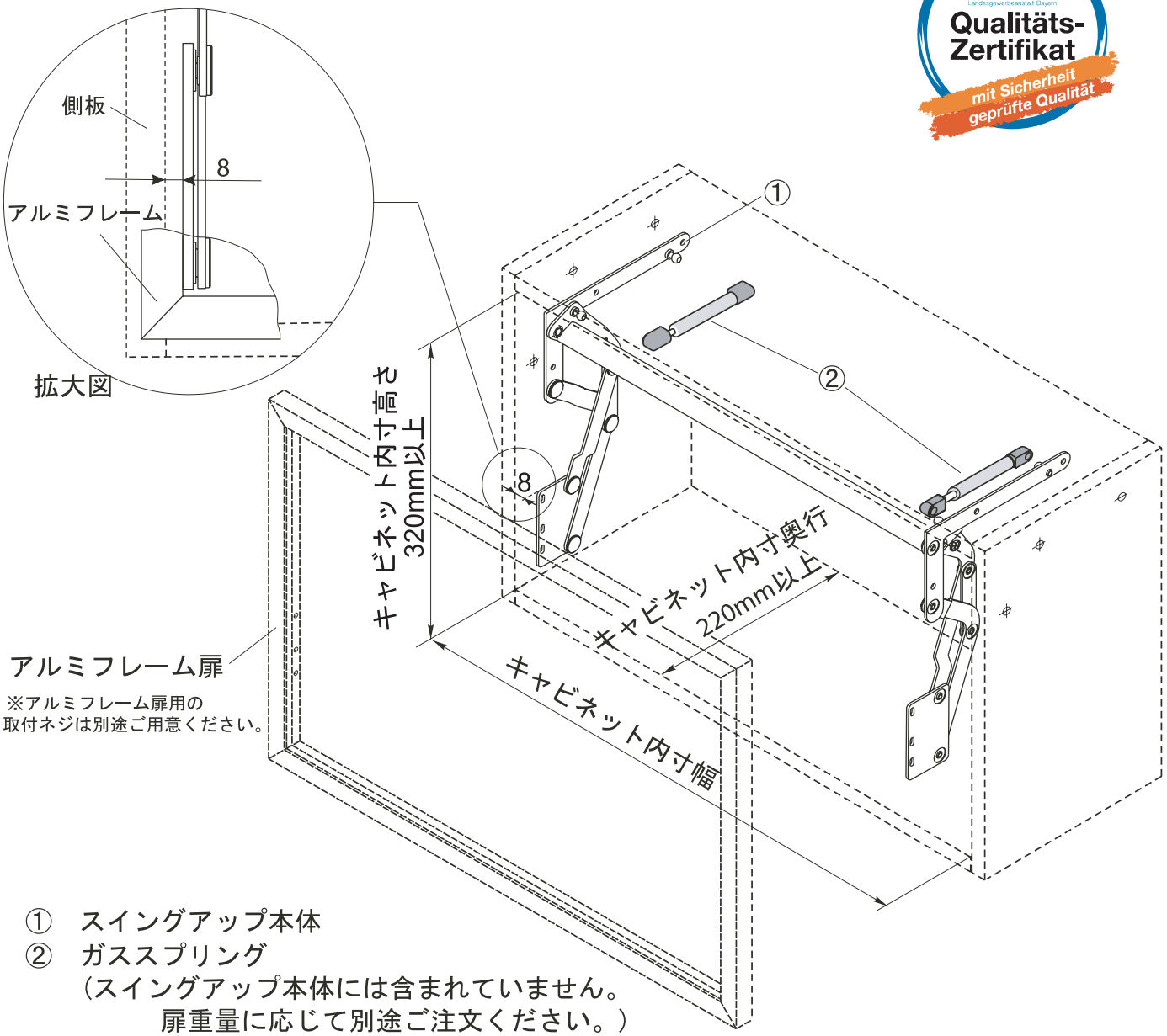
品番372.51.20X

スイングアップ　アルミフレーム扉用・アジャストタイプ



① スイングアップ本体
② ガススプリング
（スイングアップ本体には含まれていません。
扉重量に応じて別途ご注文ください。）

キャビネット内寸幅	品番
現地組立 （お客様にてバーカット&組立）	
570mm以下	372.51.263N
870mm以下	372.51.273N
1170mm以下	372.51.283N
1470mm以下	372.51.293N
指定サイズ組立	
570mm以下	372.51.263Cut
870mm以下	372.51.273Cut
1170mm以下	372.51.283Cut
1470mm以下	372.51.293Cut

ガススプリング（扉重量に応じて別途ご注文ください。）

扉重量	ｶﾞｽｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ力x必要数	品番
～2.1kg	150N x 2コ	372.61.790
2.1～3.7kg	200N x 2コ	372.61.791
3.7～5.2kg	250N x 2コ	372.61.792
5.2～6.8kg	320N x 2コ	372.61.793
6.8～8.0kg	380N x 2コ	372.61.794

株式会社　ハーフェレジャパン
2005.07.27

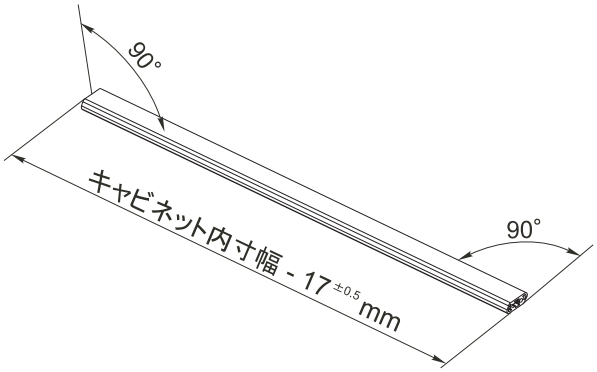
【重要】
スイングアップ・アジャストタイプ　取付上の注意

スイングアップ・アジャストタイプ取付けの際は、扉の落下、その他の事故によりケガをしたり、周辺の家財に損害を及ぼす可能性がありますので、下記注意事項を必ずお守りください。

・取付寸法は指定の寸法で正しく固定してください。
・扉の開閉方向は上下用です。横方向の開閉など、上下以外の開閉には対応していません。
・ホコリが多い場所や湿度の高い場所での使用は止めてください。
・ガススプリングは扉重量範囲以外の扉には対応できません。事前にハンドルなどを含む扉全体重量を確認の上、その重量に適したガススプリングを使用してください。
・スイングアップ金具本体の曲がりを防止するため、本体に衝撃を加えたり、フレーム部に横方向の力を加えないでください。
・扉を持上げる際、ハンドルを横から持上げるとスイングアップ金具本体（フレーム部）にゆがみが生じ、スイングアップの動きが悪くなります。
・扉の開閉に支障をきたす恐れがありますので、次のことに注意してください。
　－ガススプリングのアーム部、シリンダー部に傷をつけないでください。
　－ガススプリングのアーム部を洗剤やグリースなどで拭かないでください。
・ガススプリングの取付方向は伸縮部が前方にくるように取付けてください。（手順4参照）
・ガススプリングはガタつかないようにしっかりと固定してください。ガススプリングがしっかりと固定されていないと扉を上げたときに、扉の保持ができないだけでなく、扉の開閉に支障をきたす場合があります。また、ガススプリングは取り外しができます。（ガススプリング取扱説明書参照）

1. スタビライザーのカット

キャビネット幅に応じてスタビライザーをカットします。
（指定サイズ組立の場合は弊社にてカット済です。）

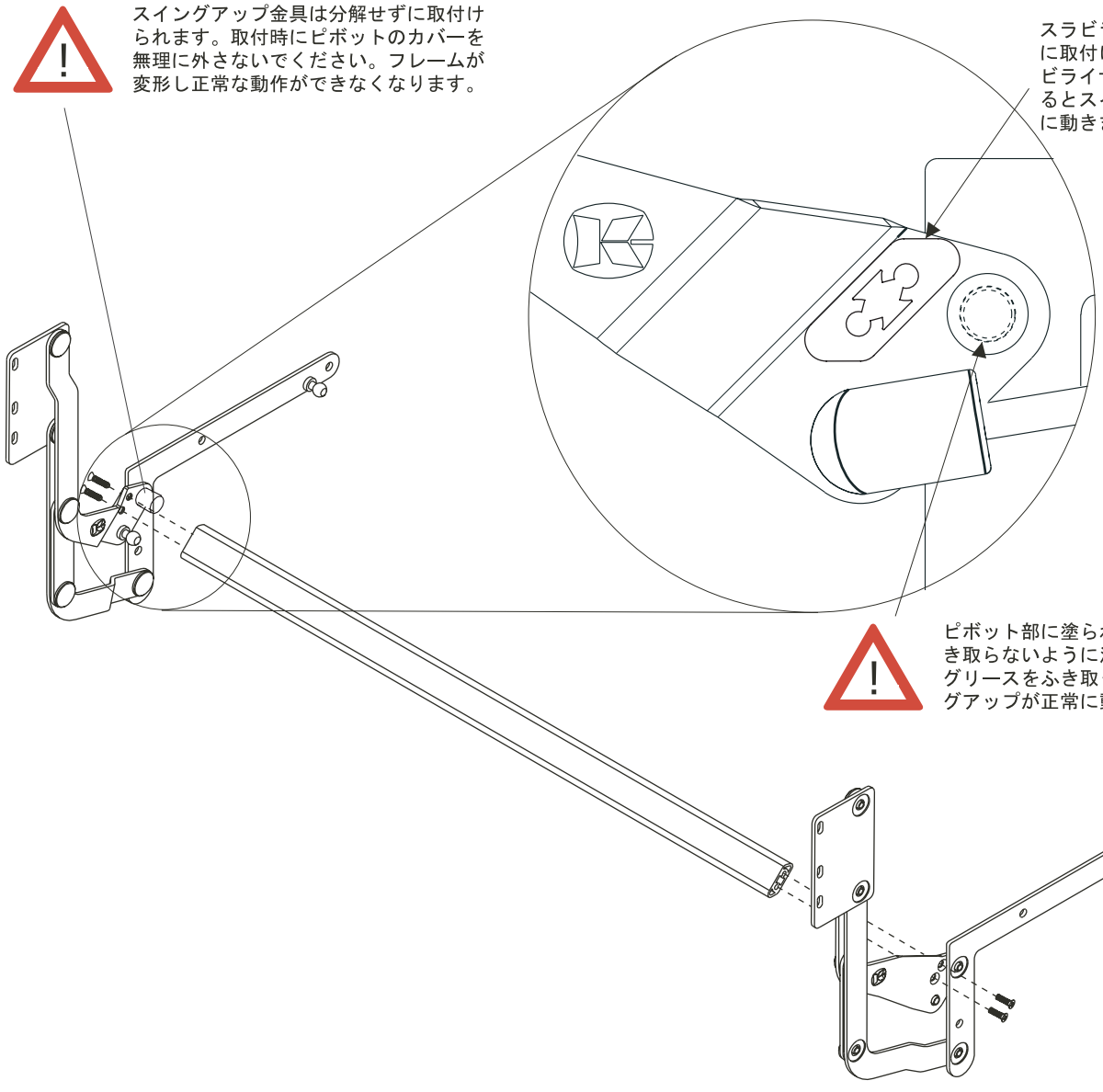


2. スタビライザーのスイングアップ本体への取付

1でカットしたスタビライザーを付属のネジを使用してスイングアップ本体に固定します。
より正確に組立てをおこなうためにもスタビライザーへのタップを切ることをお勧めします。
（指定サイズ組立をの場合は弊社にて組立済です。）

スイングアップ金具は分解せずに取付けられます。取付時にピボットのカバーを無理に外さないでください。フレームが変形し正常な動作ができなくなります。

スラビライザーを図のように取付けてください。スタビライザーを反対に取付けるとスイングアップが正常に動きません。

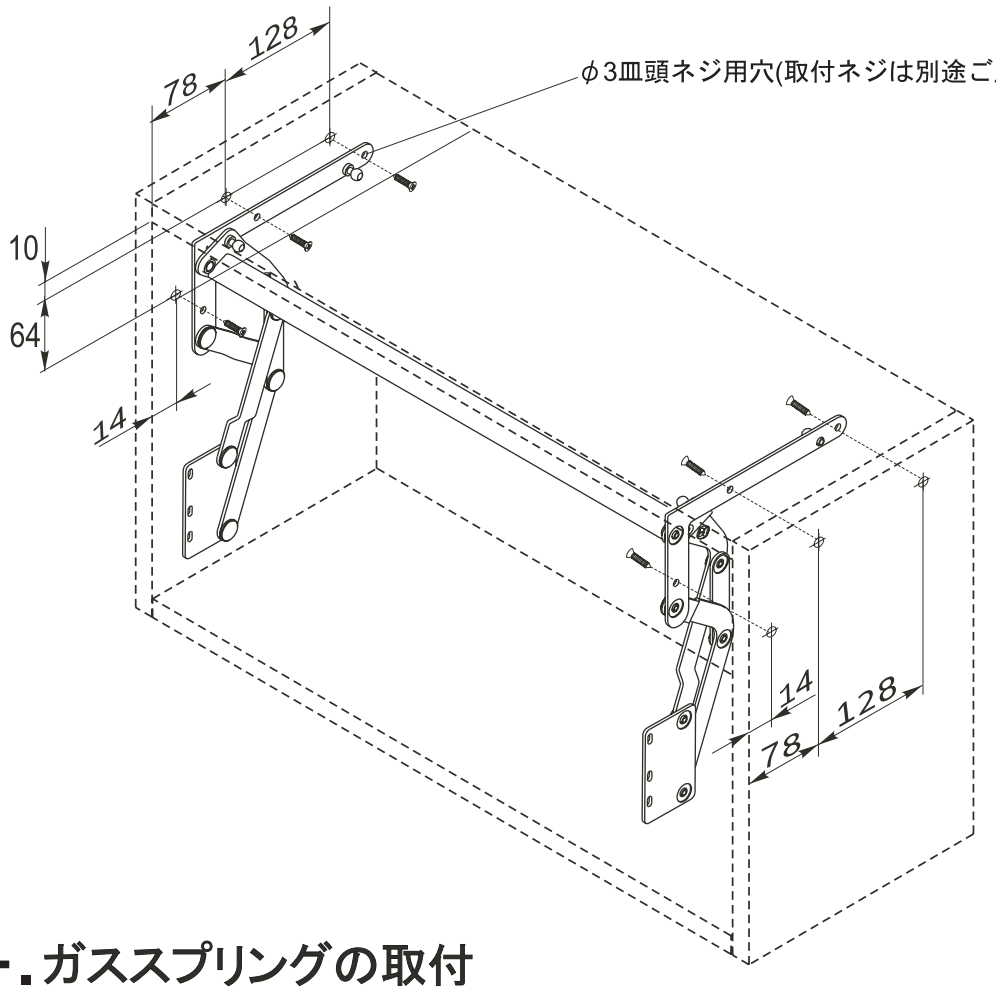


ピボット部に塗られているグリースはふき取らないように注意してください。グリースをふき取ってしまうと、スイングアップが正常に動きません。

皿頭ネジ
4.2x16mm x 4コ

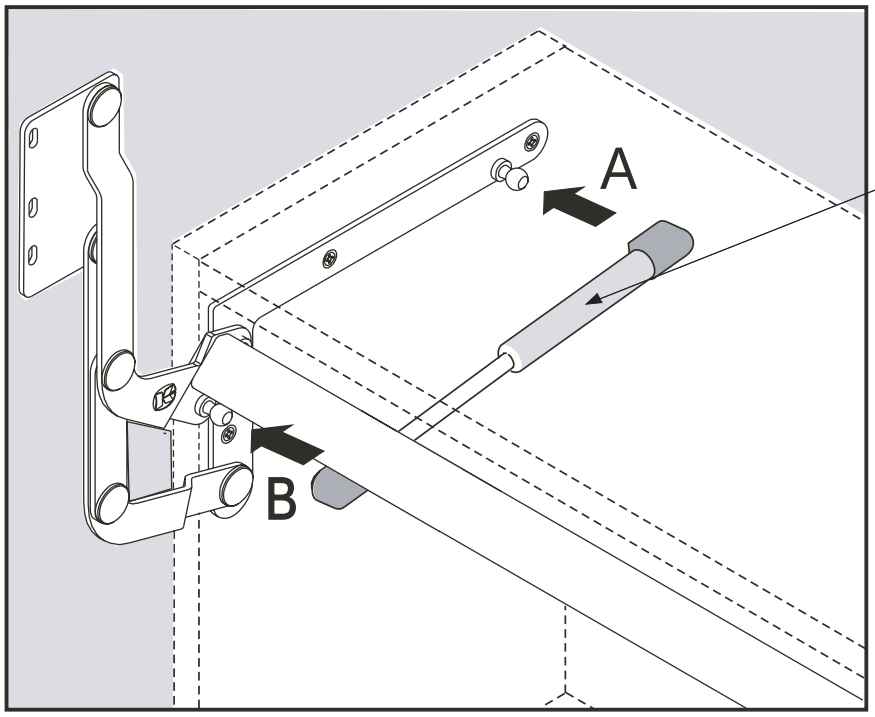
3. キャビネットへの取付

2で組立てたスイングアップをキャビネットに取付けます。



4. ガススプリングの取付

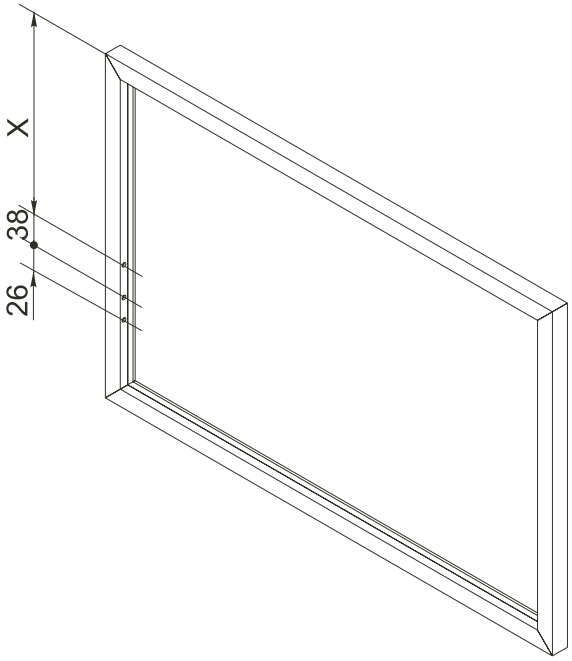
左右1箇所ずつガススプリングを取付けます。ガススプリングの方向を下図の様にして、
A、Bの順で押し込むと自動的に固定されます。



ガススプリングの方向に注意して取付けてください。図と反対にガススプリングを取付けて使用すると、スイングアップが正常に機能しない場合がありますので危険です。

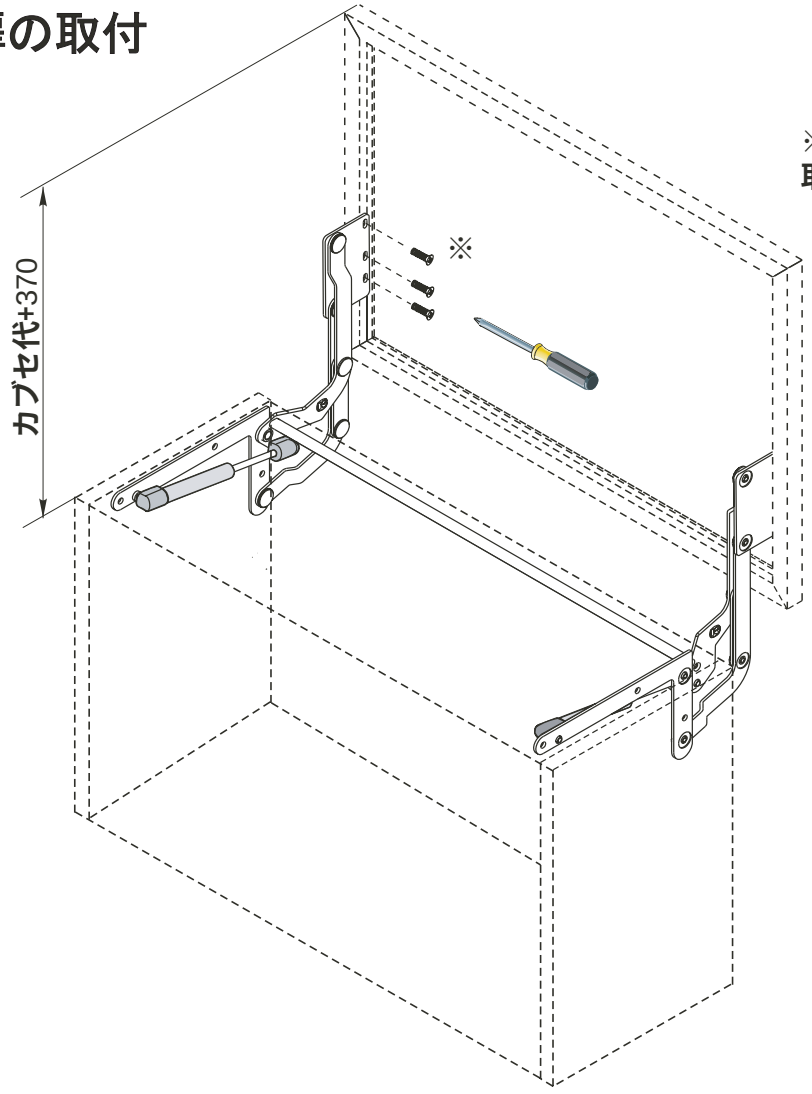
5. 前扉の準備

下図のようにアルミフレームに下穴加工を施します。



カブセ代	X
12mm	241mm
13mm	242mm
14mm	243mm
15mm	245mm
16mm	246mm

6. 前扉の取付



※ アルミフレーム扉用の
取付ネジは別途ご用意ください。

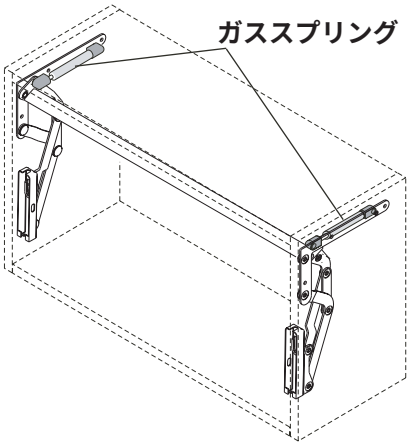
スイングアップ取扱説明書

372.61.790/791/792/793/794用

お客様保管用

このたびは、当社スイングアップをお買い上げいただきいただき、誠に有難うございます。
ご使用前にこの取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお取り扱いください。

【スイングアップ使用上の注意】



●扉を持ち上げる時は、扉の正面に立ち、ハンドルの中央部分を持ってください。ハンドルを横から持ち上げると、スイングアップ本体に偏った力がかかり、フレーム部分にゆがみが生じ、動きが悪くなる恐れがあります。

【ガススプリング取り扱い上の注意】

●ガススプリングのロッドにキズ、打痕や塗料などの凹凸をつけないでください。また、ビニールなどの異物を付着させないでください。ガスを封入しているシールが損傷し、シリンダー内のガスが漏れ、反力低下の原因となります。

【ガススプリングの交換時期について】

●スイングアップに使用されているガススプリングは高圧ガス封入品です。
●ガススプリングは完全密封容器ではないため、通常の使用や自然放置状態でもシールからの透過現象による微小なリークがあり、使用年数が経過するにつれて反力が低下します。
●上に上げた扉が以前のように保持できなくなったり、扉を閉める時に扉が勢いよくキャビネットに強く当たるようになりましたら、ガススプリング交換の目安としてください。
●ガススプリングの反力が低いまま使用を続けると、スイングアップ本体も強い衝撃を受け続け、機能に支障をきたす恐れがあります。スイングアップを長く快適に使用して頂くためにも、適切な時期にガススプリングの交換を行ってください。

【保証期間】

●保証期間は製品出荷日より1年、又は、使用回数10,000回いずれか早い方となります。

【交換用ガススプリングご注文方法】

1. 使用されているガススプリング力を確認してください。ロゴの右隣に印刷されている数字が　ガススプリング力です。

2. 右表をご参照いただき、弊社品番を確認してください。
3. ガススプリングはスイングアップ1台当たり2個使用していますので、必要なガススプリングの数をご確認ください。

ガススプリング力	品番
150N	372.61.790
200N	372.61.791
250N	372.61.792
280N	372.61.793
320N	372.61.794

ご注文例：
250Nのガススプリングでスイングアップ1台分必要な場合 ⇒ 372.61.792･･･2個

株式会社 ハーフェレ ジャパン
□ 本　　社　〒244-0806　横浜市戸塚区上品濃14-17　　Tel 045-828-3111　Fax 045-828-3110
□ 大阪営業所　〒541-0054　大阪市中央区南本町1-8-14　堺筋本町ビル3階　　Tel 06-6271-0251　Fax 06-6271-0252
URL http://www.hafele.co.jp　　E-mail　info@hafele.co.jp

2005.2.1

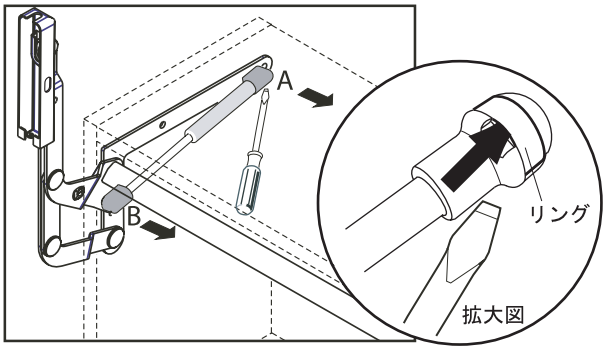
スイングアップ取扱説明書
372.61.790/791/792/793/794**用**

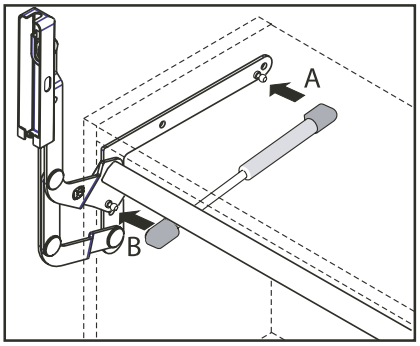
お客様保管用

このたびは、当社スイングアップをお買い上げいただきいただき、誠に有難うございます。
ご使用前にこの取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお取り扱いください。

【ガススプリングの交換手順】

●左右ガススプリングを同時に交換してください。
●交換には必ず当社指定ガススプリングをご使用ください。





ガススプリングの取外し

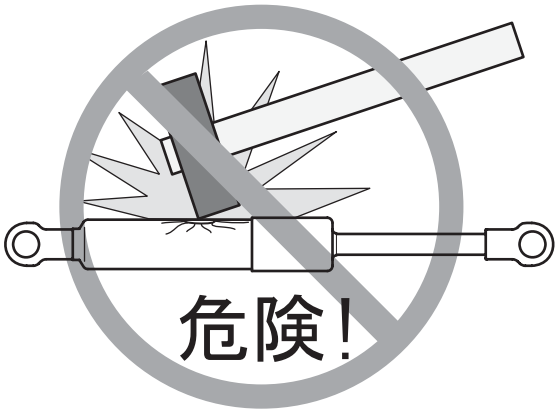
①Bのリングとブラケットのすき間にマイナスドライバー等を差込み、リングを持ち上げます。
②キャビネットの扉を支えながらBをスイングアップ本体のフックから外します。
③キャビネットの扉を支えながらAのリングを持ち上げ、Aをスイングアップ本体のフックから外します。
④ガススプリングを外している間は、扉が下に落ちないように扉をしっかりと支えてください。

ガススプリングの取付

④Aをスイングアップ本体のフックに押し込みます。
⑤キャビネットの扉を支えながらBをスイングアップ本体のフックに押し込みます。

【交換後の使用済ガススプリングの返却のお願い】

●交換後の使用済ガススプリングはお客様自身で廃却せず、必ず弊社までお送りください。
●シリンダー内に圧縮ガスが残ったまま、シリンダーをハンマーで破壊したり、シリンダーに穴をあけたりすると、圧縮ガスがシリンダーから勢いよく飛び出し、またその力で思わぬ事　故につながる可能性があり大変危険です。
●使用済ガススプリングの返却方法については、ご注文いただいたガススプリングに同梱されている「取扱説明書」をご覧ください。



株式会社 **ハーフェレ ジャパン**
□ **本　　社**　〒244-0806　**横浜市戸塚区上品濃**14-17　　Tel 045-828-3111　Fax 045-828-3110
□ **大阪営業所**　〒541-0054　**大阪市中央区南本町1-8-14　堺筋本町ビル3階**　　Tel 06-6271-0251　Fax 06-6271-0252
URL　http://www.hafele.co.jp　　E-mail　info@hafele.co.jp

2005.2.1